



第29回日本超音波検査学会のお知らせ

発表会会長：遠田 栄一（三井記念病院）
実行委員長：戸出 浩之（群馬県立心臓血管センター）
副実行委員長：森田 勇一（三井記念病院）

今回はアジア超音波医学会とのジョイント学会です。上記アドレスからの事前登録手続きにご協力をお願いします。特に、17日の開会式に参加される方は是非ともご協力下さい。

なお、参加当日に会場にて登録される方は受付で参加費をお支払い下さい。

会 期	2004年5月15日（土）10：00 - 5月17日（月）16：00 注）日本超音波医学会、アジア超音波医学会〔2004年5月17日（月） - 5月21日（金）〕とジョイント開催のため両方に参加すると約1週間となります。
会 場	栃木県総合文化センター 〒320-8530 栃木県宇都宮市本町1-8 TEL：028-643-1000
メインテーマ	超音波維新 -他モダリティーとの共存を目指して-
発表会会長	遠田 栄一 ごあいさつ
内 容	<ol style="list-style-type: none"> 特別講演： 「超音波検査における技師の役割-超音波検査士の現状と今後の展望-」 伊東 紘一先生（自治医科大学臨床検査医学教授） 教育講演I： 「腹部エコーの進め方-見落としをしないコツとマル秘テクニック-」 金田 智先生（東京都済生会中央病院放射線科） 教育講演II： 「虚血と心エコー」 竹中 克先生（東京大学医学部附属病院検査部講師） パネルディスカッション： 「超音波検査の明日を考える-高速CT登場は何をもたらすのか?-」 <ol style="list-style-type: none"> 循環器領域の現状と今後の動向 消化器領域の現状と今後の動向 血管領域の現状と今後の動向 韓国の現状と今後の動向（循環器領域） シンガポールの現状と今後の動向（消化器領域） 教育セミナー：循環器、消化器、血管領域を予定 ハンズオンセミナー：初心者を対象にした基本走査の実技講習 ランチオンセミナー：15・16日の両日を予定
一般演題募集要項	<ol style="list-style-type: none"> 発表形式：口演およびポスター 原則的にPCによる発表。必要に応じてVTR使用可能 申し込み方法：今回は原則的にインターネット（UMIN）による申し込みとします。 演題登録はこちらから直接登録してください。 どうしてもやむを得ない場合は、従来どおり郵送の申し込みも受け付けますので「問い合わせ先」までご連絡ください。 申込み開始：2003年11月21日 申込みは2004年2月17日で終了しました。 参加費：7,000円（日本超音波医学会、アジア超音波医学会への参加が可能です）
日本超音波医学会 研修業績単位 （超音波検査士）	<ol style="list-style-type: none"> 第29回日本超音波検査学会（2004.5.15 - 5.17） 出席：5単位、発表5単位 日本超音波医学会第77回学術集会（2004.5.17 - 5.19） 出席 15単位 発表 10単位（今回の学術集会に限り、出席15単位となっています） AFSUMB2004（2004.5.17 - 5.21） 出席 10単位 発表 10単位 教育セッション 出席 5単位
交通機関と所要時間	<p>《電車をご利用の場合》</p> <ul style="list-style-type: none"> 東北新幹線・JR宇都宮線 JR宇都宮駅（西口）からバスまたはタクシーでお越しください。 <ul style="list-style-type: none"> バスをご利用の場合 JR宇都宮駅（西口）から「県庁前」下車、徒歩3分 タクシーをご利用の場合 JR宇都宮駅から約5分（1,600m） 東武宇都宮線 東武宇都宮駅から徒歩で10分（700m）

	《自家用車ご利用の場合》 • 東北自動車道鹿沼ICから約30分（約9 km） ※会場には駐車場はありませんので、お近くの有料駐車場をご利用ください。
宿泊等について	こちら をご覧ください直接お申し込みください。
問い合わせ先	三井記念病院 中央検査部 遠田 栄一 TEL 03-3862-9111（内線346） E-mail: tooda@jss.org 群馬県立心臓血管センター 生理検査課 戸出 浩之 TEL 027-269-7455 E-mail: toide@jss.org
日程表	5月15日 5月16日 5月17日



第29回日本超音波検査学会のお知らせ

ご挨拶

第29回日本超音波検査学会
会長 遠田 栄一

リアルタイム断層法の登場により、飛躍的な普及と発展を遂げた超音波検査は日常臨床を始め、最先端の研究分野においても必要不可欠の手段となっています。特に、最近のデジタル信号処理技術の進歩は装置の高性能化と小型化を推進し、超音波診断法の用途拡大と画像診断法における地位を不動のものにしつつあります。しかし、装置の技術革新は超音波に限ったことではなくCT、MRIの分野でも日進月歩に進められ、超音波検査に新たな展開が求められつつあります。

そこで今回の研究発表会では「超音波維新」をメインテーマにし、画像診断法の中で超音波検査および担当技師が、どのような役割を演じていくかを模索したいと考えております。特別講演は自治医科大学病院の伊東鉦一先生をお迎えし、「超音波検査における技師の役割」と題しまして、19回目を迎える検査士認定試験の現状や今後の展望、日本超音波医学会との関わりなどについてご講演頂きます。

教育講演は2題を予定し、I部では東京都済生会中央病院の金田 智先生に「腹部エコーの進め方」を、第II部では東京大学医学部附属病院の竹中 克先生に「胸痛と心エコー」と題してご講演を頂く予定です。両先生とも検査担当者の現場に精通しておられるため、かゆいところに手が届くようなご講演をして頂けるものと確信しております。

パネルディスカッションはサブタイトルに沿い「超音波検査の明日を考える」というテーマで、高速CT登場により超音波検査業務は変わるのか、超音波検査に明日はあるのかななどを韓国、シンガポールの技師を交えて、徹底的に討論して頂きたいと考えております。

本学会は初心者の会員のニーズに応えるため、Step up Lecture、Hands-onセミナーの開催が恒例となっております。今回も同様な企画を5題予定し、検査技術の習得や知識向上を図る会場を設けましたのでご活用ください。

先にご案内しましたように、今回は日本超音波医学会とアジア超音波医学会とのジョイント学会で、本学会初の試みです。他学会からの情報取得や諸外国の検査担当者との意見交換で、今後の超音波検査を考え、会員の皆様一人一人が「超音波維新」を模索して頂ければ幸いです。

多くの会員の皆様の参加で、活気あふれる会にしたいと考えております。

多数の皆様の参加を役員一同、心からお待ちしております。



🎯 第29回日本超音波検査学会のお知らせ

演題登録

<<演題応募期間>>

一般演題の募集は、終了しました。

	暗号通信 (推奨)	平文通信 (左不能時)
演題登録 (本番)	新規登録	新規登録
	登録内容の修正	登録内容の修正

ご注意:

- クリックは確実に1回だけにしてください。サーバーの応答が数秒遅れても待ってください。
- 登録中ブラウザの「戻る」ボタンを使わないでください。最初からやり直しになります。
- 法人を示す「××法人」(医)(財)等は自明ですので省略してください。
例: 「〇〇総合病院」と登録 ← 「医療法人××会 〇〇総合病院」
(↑この部分に〇〇会を含む病院とそうでない病院があります)

※以下をよくお読みになった上で誤りのないよう演題登録を行ってください。

1. 応募方法について
UMIN(University Hospital Medical Information Network:大学病院医療情報ネットワーク)の演題登録システムを用い、インターネット・ホームページから登録頂きます。郵送による登録は原則として行いませんが、都合の悪い方は事前に問い合わせして下さい。
2. 対応機種
古い版のWebブラウザでは正常に登録できないことがあるので、Netscape Navigator 3以降、Internet Explorer 4以降を推奨します。
3. 登録方法
演題を初めて登録する時のみ新規登録をクリックします。応募には暗号通信(SSL)の利用を推奨しますが、非常に古いブラウザをお使いの場合など暗号通信では正常に接続できないときは、非暗号化(平文)通信での登録してください。
登録できる文字数は、タイトル**30**文字、本文**800**文字(図表を含む場合は**560**文字)です。また、使用できない文字もありますので画面の指示に従って入力してください。
4. 整理番号とパスワード
演題応募により整理番号とパスワードが発行されます。この整理番号とパスワードが無ければ、演題の確認・修正・削除はできません。この整理番号は忘れないよう印刷等の出力保存をしていただきますようお願いいたします。なお、セキュリティを維持するため、事務局では一切お教えすることができませんのでご注意下さい。
5. 登録演題の確認・修正・削除
演題応募締切日まで、一度登録した演題に対して確認・修正・削除ができます。登録内容の修正をクリックしてください。
6. 締め切りと登録障害
締切時刻を過ぎるとサーバーは自動的に受け付けを停止します。締切間際には応募が集中してサーバーの応答が遅延することもないとはいえません。締切時刻までは、登録者本人により登録内容を何回でも修正することができますので、十分余裕を持って早めの登録をお願いいたします。混雑による締切の延長はありません。

問い合わせ先

三井記念病院 中央検査部 遠田 栄一
TEL 03-3862-9111 (内線346) E-mail: tooda@jss.org
群馬県立心臓血管センター 生理検査課 戸出 浩之
TEL 027-269-7455 E-mail: toide@jss.org



第29回日本超音波検査学会のお知らせ

宿泊のお申込について

第29回日本超音波検査学会（29th JSS）へのご参加者の宿泊予約につきましては、阪急交通社が担当させていただきます。下記リストからご希望の 카테고리 をお選びいただき、添付の宿泊申込書に必要事項をご記入のうえ、2004年3月31日までに阪急交通社にご送付ください。ご予約の際には、予約金（10,000円）のお支払いが必要となります。予約金のお支払いは、銀行振込または、クレジットカードでお願いいたします。クレジットカードはアメリカンエクスプレス、VISA、マスターカードがご利用になれます。予約手続きが完了次第、阪急交通社よりホテルの住所を記載した予約確認書をお送りします。

カテゴリー	宿泊料金	
	シングル★	ダブル/ツイン★
カテゴリー A	¥10,000 - ¥15,000	¥18,000 - ¥25,000
カテゴリー B	¥8,000 - ¥10,000	¥15,000 - ¥18,000
カテゴリー C	¥6,000 - ¥8,000	¥10,000 - ¥15,000

◎予約取消しについて

宿泊予約を取消される場合は阪急交通社に書面にてご連絡ください。事前にお支払いいただいた予約金より、以下の取消手数料を差し引いた金額を、学会終了後にご返金いたします。

チェックイン予定日の8日前まで	¥2,000
チェックイン予定日の3日前から7日前まで	宿泊料金の30%
チェックイン予定日の2日前まで	宿泊料金の50%
チェックイン予定日当日または書面による予約取消しの連絡がなかった場合	宿泊料金の100%

<お振込先>

銀行名：UFJ銀行 新橋支店
口座番号：（普）1079764
口座名義：（株）阪急交通社

宿泊申込書送付先、問い合わせ先
〒105-0004 東京都港区新橋3-3-9
（株）阪急交通社 外国人旅行センター
TEL：03-3508-1589
FAX：03-3508-0118
E-mail：afsumb2004@hei.hankyu.co.jp

[第29回日本超音波検査学会御宿泊申込書](#)



🔴 第29回日本超音波検査学会のお知らせ

第29回日本超音波検査学会 (29th JSS) 宿泊申込書

宿泊予約申込み締切日：2004年3月31日

空欄に必要事項をご記入のうえ、阪急交通社までファックスまたは郵送にてお送りください。

ご芳名			
所属機関名			
部署名			
お役職			
ご住所	(〒)		
TEL		FAX	
E-mail			
ご同伴者氏名			

宿泊料金

カテゴリー	シングル		ダブル/ツイン		宿泊期間		合計 (泊)
	宿泊費	部屋数	宿泊費	部屋数	到着日	出発日	
カテゴリー A	¥10,000 - ¥15,000	() 部屋	¥18,000 - ¥25,000	() 部屋			() 泊
カテゴリー B	¥8,000 - ¥10,000	() 部屋	¥15,000 - ¥18,000	() 部屋			() 泊
カテゴリー C	¥6,000 - ¥8,000	() 部屋	¥10,000 - ¥15,000	() 部屋			() 泊
宿泊予約金 ¥10,000 × () 部屋 = ¥()							

お支払い方法

クレジットカードでのお支払い

(ご利用のカードに×印をお付けのうえ、必要事項をご記入ください。)

<input type="checkbox"/> アメリカンエクスプレス <input type="checkbox"/> VISA <input type="checkbox"/> マスターカード	
カード番号	
カード名義	
有効期限	
カード名義者 ご本人のご署名	

銀行振込によるお支払い

() 銀行 () 支店より下記の指定口座に振り込みます。

銀行名：UFJ銀行新橋支店
口座番号：(普) 1079764
口座名義：(株) 阪急交通社

* 銀行振込控えのコピーを、本申込書に同封いただきますようお願いいたします。

日付		ご署名	
----	--	-----	--

送付先：〒105-0004 東京都港区新橋3-3-9
(株) 阪急交通社 外国人旅行センター
TEL : 03-3508-1589 FAX : 03-3508-0118



第29回日本超音波検査学会のお知らせ

第29回日本超音波検査学会 日程表 第1日目 5月15日 (土)

	第1会場 メインホール	第2会場 サブホール	第3会場 特別会議室	第4会場 第1会議室	第5会場 第2会議室	展示会場 ギャラリー
9:00	開 場					
	受 付(総合受付) 1階エントランスロビー					
9:30	開会式					
10:00	循 症例 1 (1 - 5)	体表臓器 1 (15 - 18)	消化器 3 (34 - 37)		ライブレクチャー (上腹部)	
10:30		体表臓器 2 (19 - 21)	消化器 4 (38 - 40)			
11:00	循環器 1 (6 - 8)		消 症例 4 (41 - 43)	循 症例 6 (53 - 56)		
11:30		Step up Lecture 血管	腎 症例 5 (44 - 46)	循 症例 7 (57 - 61)		
12:00						
12:30	ランチョンセミナー 1 (検査をより良くより早く)					
13:00						
13:30						
14:00	特別講演 (超音波における技師の役割)					
14:30						
15:00	教育講演 1 (腹部)	Step up Lecture 心臓				
15:30						
16:00		循環器 2 (22 - 26)			ライブレクチャー (血管 1)	
16:30						
17:00	消化器 1 (9 - 11)	循 症例 2 (27 - 30)				
17:30	消化器 2 (12 - 14)	循 症例 3 (31 - 33)	血管 1 (47 - 52)			
18:00		表彰式 次回学会長挨拶 (種村 正)				
18:30		評議委員会				



第29回日本超音波検査学会のお知らせ

第29回日本超音波検査学会 日程表 2日目 5月16日 (日)

	第1会場 メインホール	第2会場 サブホール	第3会場 特別会議室	第4会場 第1会議室	第5会場 第2会議室	展示会場 ギャラリー
9:00	開 場					
9:30		体表臓器 3 (68-71)	消 症例 1 0 (79- 82)		ライブレクチャー (心臓)	
10:00						
10:30	パネルディスカッション (P1 - P5)					
11:00						
11:30		Step up Lecture 腹部				
12:00						
12:30						
13:00	ランチョンセミナー 2 (超音波で頸動脈を診る)					
13:30		総会				
14:00	教育講演 2 (心臓)					
14:30			泌尿器・婦人科 (83 - 86)	ファイリング (94 - 97)		
15:00		血管 2 (72 - 75)	消 症例 1 1 (87 - 90)	その他 (98 - 100)	ライブレクチャー (血管 2)	
	循環器 3 (62 - 64)					
15:30	循 症例 8 (65 - 67)	血 症例 9 (76 - 78)	消化器 5 (91 - 93)			
16:00						
16:30						
17:00						



第29回日本超音波検査学会のお知らせ

第29回日本超音波検査学会 日程表 3日目 5月17日 (月)

	第2会場 サブホール	第4会場 第1会議室
9:00	開 場	
9:30		循環器 4 (101 - 106)
10:00		
10:30	Symposium 1 (AFSUMB,JSUM,JSS合同) Perspectives of Medical Ultrasound Education in Asia	
11:00		
11:30		
12:00		
12:30		

↑Page up